

公共建築の日 フォーラム

基調
講演

人口減少時代の

公共建築ストックの活用

パネルディスカッション

既存建築を利用した地域の再生

～廃校の有効活用～

写真 廃校を複合施設に再生した建物 北広島団地地域サポートセンター「ともに」

日時 平成29年 **11月9日(木)** 【開場】 12:15 【開会】 13:20
【閉会】 16:30

会場 札幌エルプラザ

札幌市男女共同参画センター 3F ホール
(札幌市北区北8条西3丁目)

入場
無料

定員 150名様

継続能力開発(建築 CPD)
制度プログラム認定予定

■基調講演 (13:20～)

人口減少時代の公共建築ストックの活用

講師 松村 博文 氏



松村博文(北方建築総合研究所 地域研究部長)

北海道大学大学院工学研究科建築工学科修士
博士(工学)一級建築士

空き家や中古住宅を利用した住み替え促進策など人口減少局面での住宅施策、ニュータウン再生、農村集落の維持・再編など、まちづくりを支援するための研究や地域計画に関する調査研究を行っている。

■パネルディスカッション (14:30～)

既存建築を利用した地域の再生
～廃校の有効活用～

コーディネーター 松村 博文 氏
パネリスト 小澤 丈夫 氏
向山 篤 氏



小澤丈夫(北海道大学大学院工学研究院 教授)

東京工業大学理工学研究科建築学専攻修士課程修了 博士(工学)一級建築士 オランダ政府登録建築家 office teo 共同主催
主な設計 丘のまち交流館"bi.yell"(北海道赤レンガ建築奨励賞)、延岡ホテル、目神山の家等
現代の計画者・設計者の職能、地域・建築デザインのコンセプトを構築する理論に関する調査研究を行っている。

■フォトコンテスト結果発表・講評 (16:15～)

写真家 佐藤 雅英 氏

「ひとつがどうたてもの」をテーマとして、北海道内の公共建築物の写真を募りました。



向山篤(北広島団地地域サポートセンター「ともに」

管理課長)北海学園大学法学部法律学科卒業
社会福祉法人北海長正会に入社後、ケアマネジャー、地域包括支援センター社会福祉士を務める。
現在は、同法人管理課長を務めながら、スーパー銭湯や小学校を改修した施設を拠点に、地域住民を主体とした地域づくりをコーディネートしている。

主催 「公共建築の日」及び「公共建築月間」北海道地方実行委員会・北海道開発局
後援 北海道、札幌市、江別市、石狩市、(国大)北海道大学、(一財)北海道開発協会、(一社)北海道建築士会
(一社)北海道建築士事務所協会札幌支部、(公社)日本建築家協会北海道支部

問い合わせ先 北海道開発局営繕部営繕整備課 TEL 011-709-2311 (内線5745)

ホームページ URL http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ez/ei_kei/ud49g7000000fslx.html



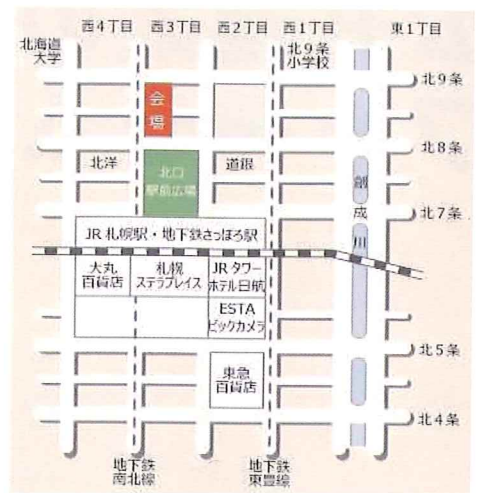
会場のご案内

札幌エルプラザ 札幌市男女共同参画センター 3F ホール
 (札幌市北区北8条西3丁目)

- ・地下鉄をご利用の方
 南北線さっぽろ駅より徒歩7分
 東豊線さっぽろ駅より徒歩10分

- ・JRをご利用の方
 札幌駅 北口より徒歩3分

会場に駐車場はご用意しておりません。
 公共交通機関をご利用ください



参加申込について

- メール申込の場合は、件名を「フォーラム申込」とし、下記の参加申込書の内容を本文にご記入のうえ、申込先メールアドレスに送信してください。

申込先メールアドレス hkd-ky-eizenfesta@ml.mlit.go.jp

- FAX 申込の場合は、下記の参加申込書太枠内に必要事項をご記入のうえ、申込先 FAX 番号に送信してください。

申込先 FAX 番号 (011) 709-7368

ご記入いただきました情報は、本フォーラムの受付を確認する以外の目的で使用することはありません。

参加申込書 (締め切り 11月2日)

申込代表者氏名		電話番号	
勤務先等		FAX 番号	
参加者氏名欄			

定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。参加票等は発行いたしませんので、お申込をされた方は会場に直接おこしてください。

お問い合わせ

電話番号 (011) 709-2311 (内線5745)
 北海道開発局営繕部営繕整備課

ホームページ URL http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ez/ei_kei/ud49g7000000fslx.html

